



株式会社キンダイ通信社
武田 英司

ビールが大好きです。最近クラフトビールが人気。瓶が可愛く、個性的な味、そしてコンビニですぐに手に入る手軽さです。日本のビール界は、発泡酒や第三のビールが登場し、値段(税金)、健康志向から徐々に王道ビールの座が奪われつつあります。そんななか、クラフトビールの興隆は新たな日本のビールの礎になると思っています。ブランド、デザイン、こんなカワイイ(カッコイイ)グラスで飲んだらいい感じ、などの提案が外国ビールを抑え、消費者の心を捉えているようです。そんな個性的な味を経験すると、「こんな味のビールは？」という欲が出ます。外国ではビールを個人で醸造し、ネーミングし、家族や友人と一緒に楽しんでいる国があるようです。こんなステキなことが日本でできたらと考えるとワクワクします。自分でデザインしたラベルをボトルに貼り、丹精込めた一品を解説。「喉越しが〇〇で、ホップは〇〇なんだ。香りは〇〇をイメージしたんだよ」そんなことを語り、みんなでワイワイ楽しめたらどんなに楽しいでしょうか。



株式会社小松写真印刷
淀 琴美

私は好奇心旺盛なため多趣味です。旅行・デッサン・コスプレ・ショッピング・ネイルアートなど多くの趣味を持っています。そして新しいことに挑戦することが好きなので何事にも積極的に取り組んでいます。4年前に知り合いのすすめで始めたサバイバルゲームでは、個人で活動する一方で会社のチームにも所属しています。サバイバルゲームと大きく、なんだか物騒なイメージと偏見を持たれる方も多いと思いますが、普段と違う自分を表現できたり、新しい交流(仲間)が生まれるのもサバイバルゲームの魅力です。私は、アタッカーというポジションをしています。このポジションは、銃弾が飛び交う中をダッシュで前線に向かい敵陣地のフラッグを狙わなければならない勇気と判断力が必要とされるポジションです。愛銃は、ガンショップで一目惚れをして購入した「H&K G3 SAS HC」。イギリスの特殊部隊SASが秘密裏に使用していると言われるH&K社のプロトモデルを再現したものです。コンパクトで小回りの利く銃は、小柄な私でも扱いやすく、今では手放せない相棒です！ストレスを発散したい方、興味のある方はチームTFDへ是非ご連絡ください！



株式会社サム・コミュニケーションズ
工藤 秀樹

アグリビジネスと6次産業を勉強するため、広告業界を一度離れましたが、これから最も業界のスキルを必要とするアグリビジネスに取り組むべく、新たなチャレンジを始めています。食と農は生きることに密接だからこそ奥が深く、人間らしい楽しみをもたらしてくれます。休日は新たな美味しさや驚きをもとめて食べ歩きをしています。また農作物の生産現場に入り、栽培から収穫を通じて四季の移り変わりを感じています。このように自然を感じることで、心のバランスにも繋がっていると思っています。自然と触れ合うもう一つの楽しみとして、山登りを数年前から始めています。一步一步自分の力で登る山からは、多くのパワーをもらうことが出来ます。2017年に山形百名山が選定されたので、数年かけて山形百名山制覇という楽しみも増えました。最近ドローンの面白さにはまってしまい、操縦のスキルを上げるためトレーニングに励んでいます。そしてドローンによる山形百名山の登頂記録を残そうと計画しているところです。「食」「自然」「山」「祭」が休日のテーマです。

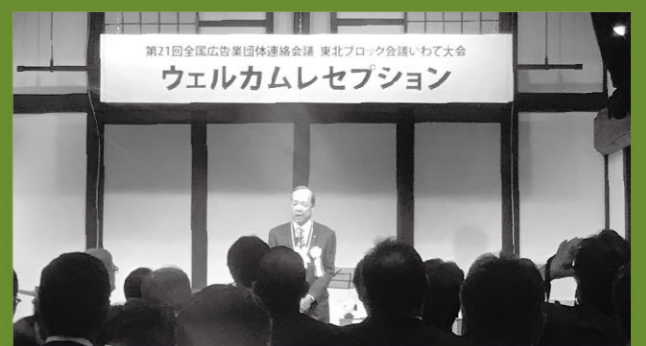
Yamagata advertising agencies association

第21回 全国広告業団体連絡会議 東北ブロック会議 いわて大会開催

10月19日(木)、東北6県の広告業協会が岩手県に集まり「第21回全国広告業団体連絡会議 東北ブロック会議 いわて大会」が開催されました。当協会からは本協会会長はじめ7名が参加しました。

当日は、紫波町の紫波中央駅前都市整備事業「オガールプロジェクト」を視察。その後、オガールプラザ内でオガールプラザ株式会社 代表取締役社長 岡崎正信氏より「新しい公民連携の未来予想図」という演題での講演では、補助金に頼らない新しい公民連携で地域活性化を進め、都市と農村の新しい結びつきを創造したオガールプロジェクト設立に懸けた熱い思いが詰まった話を聴きました。

その後、盛岡市内に移動し「もりおか町屋物語館」や「鉦屋町」界隈を見学後、江戸時代に建てられた酒蔵をリニューアルした「もりおか町屋物語館 浜藤ホール」でウェルカムレセプションが開かれました。初めに岩手県広告業協会理事長 藤原博氏より主催者挨拶があり、続いて岩手県協会会長・岩手日報社長 東根千万億氏より来賓祝辞、各県の広告業協会の挨拶と参加メンバーの紹介の後、テレビ岩手 社長 榎野信治氏の乾杯で宴会が始まりました。岩手の新鮮な食材を使った料理や旨い地酒を飲みながら「盛岡ジャズオールスターズ」のジャズを楽しみ、各県の協会と交流を深めました。次回開催県の青森県広告業協会理事長の佐々木透氏より来年に向けての意気込みが入った挨拶で中締めとし、盛会のうちに東北ブロック会議いわて大会が閉会いたしました。



第35回 YAAA広告セミナー開催

本年度第1回目のYAAA広告セミナーを11月21日(火)、山形市の食糧会館で開催しました。2016年クリエイター・オブ・ザ・イヤーのメダリストに輝いた皆川社一郎さんを講師に迎え、「もう運を天にまかせない！ヒットの可能性を上げるSNS時代のクリエイティブ」と題して講演いただきました。皆川さんは読売広告社コミュニケーションデザインセンター クリエイティブディレクターとしてご活躍されています。ツイッターやフェイスブックなどのSNS(会員制交流サイト)を活用した広告づくりを紹介。タレントの松岡修造さんが名前を呼んで応援してくれる清涼飲料水のCM、女優石原さとみさんを起用した野外広告など、自身が手掛けた作品を例に挙げ、アイデアの磨き方をアドバイス。ターゲットを絞りアイデアを考えた後はリアクションを想像してアイデアを修正、SNSを使ってどう拡散するかを考えた広告手法を紹介されました。SNSを利用し、山形から世界へ発信する広告の可能性を熱く語っていただきました。セミナーには、会員社・賛助会員社、県内大学生ら約80名が参加、興味深く熱心に話に聞き入っていました。



第19回 YAAA親善ボウリング大会 &ビアパーティー開催

毎年恒例のボウリング&ビアパーティーが、7月26日(水)山形市のヤマコーボウルで開催され、会員社及び賛助会員社より72名が参加し、ボウリングの腕を競いました。ボウリング終了後、表彰式を兼ねたビアパーティーを行い、参加者同士で和気あいあいと親睦を深めました。個人優勝は男子の部がシー・キャド(株)・會田翼さん、女子の部が(株)サム・コミュニケーションズ・黒坂英子さん、会社対抗の団体戦では、シー・キャド(株)が優勝しました。



YAAA会員社

- 株式会社 アイン企画
〒990-0042 山形市七日町3-4-9 TEL.023-642-4542
- 株式会社 アドバイジング エフ
〒990-0042 山形市七日町1-2-42 (TAN6スクエア3F) TEL.023-625-8355
- 有限会社 アド・プランニング越前屋
〒990-0832 山形市城西町3-18-16 TEL.023-647-5518
- 株式会社 いづみ企画
〒990-0022 山形市東山形1-2-6 TEL.023-641-5506
- 株式会社 イベントプロデュース ガッツ
〒990-0023 山形市松波1-7-1 TEL.023-635-0576

- 株式会社 エーディーバンク
〒990-0031 山形市十日町3-10-33 TEL.023-666-8039
- 株式会社 カック
〒990-0021 山形市小川町1-8-29 TEL.023-633-3349
- 株式会社 キンダイ通信社
〒994-0012 天童市久野本2-3-13 TEL.023-654-1533
- 株式会社 小松写真印刷
〒998-0102 酒田市京田2-59-3 TEL.0234-41-0011
- 株式会社 サム・コミュニケーションズ
〒990-2461 山形市南豊3-26-28(スタジオアヴァン101) TEL.023-687-1925
- 株式会社 GAC
〒990-0043 山形市本町1-4-27(セントラルビル2F) TEL.023-624-6621

- 株式会社 ジェイアール東日本企画 仙台支店山形営業所
〒990-0039 山形市番瀬町1-14-7(アール最上2階南) TEL.023-609-0360
- シー・キャド 株式会社
〒990-0031 山形市十日町2-3-35 TEL.023-626-3330
- 株式会社 庄交コーポレーション
〒997-0031 鶴岡市錦町2-60(庄交本ビル2F) TEL.0235-22-3777
- 株式会社 青陵社
〒990-2442 山形市南二番町14-40 TEL.023-624-0611
- 株式会社 ハイスタッフ
〒990-2422 山形市中根田1-7-23 TEL.023-632-6030
- 藤庄印刷 株式会社
〒990-0025 山形市あこや町3-18-30 TEL.023-674-8181

- 株式会社 北宣
〒990-2423 山形市東青田2-13-3 TEL.023-631-1252
- 株式会社 山形アドビューロ
〒990-0042 山形市七日町4-16-18 TEL.023-641-2160
- 株式会社 山新広告社
〒990-0047 山形市旗本町2-5-12(山形メディアタワー) TEL.023-635-5590
- 株式会社 読売エージェンシー東日本 山形支社
〒990-0061 山形市五十鈴2丁目2-51 TEL.023-679-5327

YAAA賛助会員社

- 株式会社 山形新聞社
〒990-8550 山形市南町2-5-12(山形メディアタワー) TEL.023-622-5271
- 山形放送 株式会社
〒990-8555 山形市南町2-5(山形メディアタワー) TEL.023-622-6161
- 株式会社 山形テレビ
〒990-8511 山形市城西町5-4-1 TEL.023-645-1211

- 株式会社 テレビユー山形
〒990-9536 山形市白山1-11-33 TEL.023-624-8111
- 株式会社 さくらんぼテレビジョン
〒990-0071 山形市落合町85 TEL.023-635-2111
- 株式会社 エフエム山形
〒990-9543 山形市松山3-14-69 TEL.023-625-0804
- 株式会社 ダイバーシティメディア
〒990-0025 山形市あこや町1-2-4 TEL.023-624-5000

- 株式会社 荘内日報社
〒997-0035 鶴岡市馬場町8-29 TEL.0235-22-1480
- 坂部印刷 株式会社
〒990-0071 山形市流通センター1丁目5-3 TEL.023-631-2056
- 山形県折込広告四社 平成29年度幹事社 株式会社 山形S
〒990-2473 山形市松葉一丁目4番5号 TEL.023-645-3273
- 山形県印刷関連業連絡協議会
〒990-0071 山形市流通センター3-2-2 TEL.023-642-1850

- 大場印刷 株式会社
〒990-2251 山形市立谷川2-485-2 TEL.023-686-6155
- 株式会社 フロット
〒990-2251 山形市立谷川13-1410-1 TEL.023-686-6111
- 株式会社 三省堂印刷
〒990-2323 山形市榎田東2-3-8-7 TEL.023-622-5624
- 株式会社 プライド・トゥ
〒990-0023 山形市松波4-9-39 TEL.023-631-7611



「まるごと山形 祭りだ!ワッショイ!」運営支援 「山形まるごとマラソン」広報支援

山形県広告業協会では2016年、山形市で初めて開催された「まるごと山形 祭りだ!ワッショイ!」の設営および運営業務と、2013年に始まった山形市内を駆けめぐるシティマラソン「山形まるごとマラソン」の広報全般に関して、今年も各主催団体と協力し、加盟会員社が一丸となり取り組みました。

第2回 「まるごと山形 祭りだ!ワッショイ!」

今年2回目の開催となった「まるごと山形 祭りだ!ワッショイ!」では、昨年に引き続き実行委員会から当協会が運営業務を委託され、会員社の皆様の協力のもと、昨年より2万人多い5万人の観客を呼び込み、大きな混乱・事故も無く、大成功のうちに終了することが出来ました。
「まるごと山形 祭りだ!ワッショイ!」は、3年前の東北六魂祭の盛り上がりを受け、山形商工会議所が実行委員会を立ち上げて、県内外からの誘客と中心市街地活性化を推進するために昨年より開催されているものです。県外からの参加者が多い「山形まるごとマラソン」の前日に開催し、山形のお祭りをまるごと見ていただくという思いも込められています。
今回は前回より3団体多い14のお祭り団体が参加、仙山交流として仙台のすずめ踊りも参加しました。また、今回はパレード会場に加えて文翔館広場にステージを設営。飲食エリアも広がったことから多くの観客を呼び込むことが出来ました。



第5回 「山形まるごとマラソン」

今年で第5回目を迎えた山形まるごとマラソンが10月1日(日)に開催されました。例年同様、増田明美さんや谷川真理さんがゲストとして応援に駆けつけ、大会を多に盛り上げてくれました。今年は5600名を超えるエントリーがあり、年々増えている参加者数で同大会の人気のほどが分かります。
山形市落合スポーツセンターをスタート、3kmの部、5kmの部、ハーフマラソンとスタートしていききました。ハーフマラソンの部は霞城公園や七日町通り、文翔館など山形の中心部を走り抜け、芋煮会シーズン真っ只中の馬見ヶ崎川原沿いを走りゴールの落合スポーツセンターを目指す約20キロのコースを楽しむことができました。途中、給水所での給水だけではなく、山形のおもてなしとして今年はシャインマスカットなどフルーツやのし梅など山形ならではの振る舞いで、ランナー達に大変好評を得ました。
スタート及びゴール地点の落合スポーツセンターでは、今年も山形市の美味しい水、餅や山形芋煮が振舞われました。また、山形芋煮や玉こんにゃく、山形牛コロッケや山形蕎麦など山形自慢の食べ物を集めた飲食ブースは応援に駆けつけた家族などに山形の味を楽しんでもらいました。
日本各所で開催されている数あるシティマラソンの中でも「山形まるごとマラソン」は今年も人気上々、関係者の皆様ご苦労様でした。

YAAA山形まるごとマラソン特別委員会
委員長 相川博昭

参加団体



会員社・賛助会員社動向

会員社住所変更
平成29年9月より
株読売エージェンシー東日本 山形支社が
〒990-0061 山形市五十鈴2丁目2-51に移転

賛助会員社住所変更
平成29年10月より
株庄内折込センターが
〒998-0032 酒田市相生町2丁目2-9に移転

ダイバーシティメディア DiversityMedia

「ダイバーシティ-Diversity」とは、「多様性」という意味であり、性別、年齢、人種、文化、宗教、国籍、言語、障がいの有無などを、個性や価値観の違いと捉え、包摂する「インクルージョン」の理念が基礎となります。その個性ひとつひとつを尊重し、輝かせる為のメディアです。

地域に根ざしたケーブルテレビをベースとしながら、インターネットサービスやSNS、映画、スポーツ、音楽などを通じて山形から全国、世界へと情報を発信してまいります。

お問合せ 株式会社ダイバーシティメディア (旧株式会社ケーブルテレビ山形)
〒990-0025 山形市あこや町1-2-4 TEL 023-624-5000 FAX 023-624-5100

やまがた元気人



レーシングドライバー 大滝 拓也 Takuya Otaki

山形大学工学部4年の大滝拓也さんがレーシングドライバーとして活躍している。現在は、ホンダのバックアップの下、2016年からF1から3ランク下のFIA-F4に参戦し、学業と両立しながらレース活動をしている。目標は、日本人初のF1チャンピオンという山大生レーシングドライバー大滝拓也さんにお話を伺いました。

Profile
1995年10月11日山形市生まれ(22歳) 山形工業高校を経て山形大学工学部物質化学工学科入学(現在在学中3学年) 2009年中学2年生(14歳)の時にレーシングカートを始め、2013年本格的なレーシングスクール「SRS-F」(鈴鹿サーキットレーシングスクールフォーミュラ)に入学。2015年ホンダのドライバー育成システム「スカラシップ(奨学制度)選考会」を通過してF1の3ランク下の「FIA-F4選手権」参戦権を得る。2016年は、FIA-F4シリーズ12位。2017年は、FIA-F4シリーズ5位。所属チーム:FIRST Racing/SRS-Formula/Kochira Racing

■モータースポーツを始めたきっかけは?
レースを体験できるテレビゲームが好きで、F1を見てカッコいいなと憧れていました。中学2年の時に見たテレビで同世代がレースに出ており、自分もどうしても乗りたいと、その日のうちに父にカートに乗れる場所を聞き、宮城県「スポーツランドSUGO」でレーシングカートに初めて乗りました。

■ご家族の反応は?
最初は危ないとか、F1レーサーになれるのは世界でも20人しかいない事などからやらせてもらえませんでした。それでも何とか連れて行ってもらったサーキットのオーナーから「初めてとは思えない」と言われ、父が「始めてみるか」と勧めてくれました。「2年で結果が出なければ諦める」という条件付きで川西町のカートチームに入りました。同世代とは10年近い経験の差があって、最初はどんなに頑張っても埋められませんでした。2年目には表彰台に上がらないレースはなくなりました。今では、家族はすごく応援してくれています。雨の日などは危険なので心配されますが、経験者以外の第三者としてのアドバイスで気づかされる時もあり、ありがたいです。

■SRS-F(鈴鹿サーキットレーシングスクールフォーミュラ)は、どんなところ?
世界的にも有名な本格的レーシングスクールです。最終的な選考会でホンダの育成システムであるHFDPの一員としてFIA-F4にホンダのサポートを受け参戦する資格を獲得できます。私も2015年にこのSRS-FのドライバーとしてFIA-F4の参戦権を獲得し、中嶋悟校長からも「20年前にスクールを卒業しF1ドライバーに上り詰めた、佐藤琢磨以来の成長スピードだ。」と褒めていただきました。

■同年代経験の差を埋めることができた秘訣は?
小学生のころからのめり込んだドライビングゲームで瞬間の判断力や適応力が鍛えられていたのではないのでしょうか。「他人に出来ることは、絶対自分にも出来る」と信じて挑んだからだと思います。今は、周りのレーサーと比べ劣っている部分をレース後データ分析して、差が詰められるよう効率的な方法を考えています。レースに多くの時間を取られる中、いかに短時間で集中するかが課題なので大学での日々の勉強が生きていると思います。何事に対しても「分からない」というのは嫌なので、トップとの違いを見つけ出し、当日の天候や路面状況に合った走り方などを試行錯誤して良い走りを実現してきました。

■今後の予定は?
昨年からFIA-F4に参戦し、昨年は12位、今シーズンは5位となりました。来年もFIA-F4に参戦して最多勝・年間チャンピオンを目指します。そして3年後にはF1ドライバーになることを目標として掲げ、1年1年結果を残しステップアップして多くの人に夢を与えたいと思います。

■今後の抱負等を教えてください
モータースポーツは、とてもお金のかかるスポーツです。FIA-F4に参戦するには、年間約2,500万円もの資金が必要になってきます。その内、お陰様で鈴鹿サーキット様より1,500万円のサポートを頂いておりますが、その他参戦費・移動費・宿泊費・練習費等を含め約1,000万円の資金が必要となります。現在、山形県・山形大学・各企業様からサポートを頂いておりますが、まだまだ不足している状況です。自分には他のドライバーに出来ない結果を残す確信があります。どうかサポート・ご支援をお願いします。
Mail: o.t.speedsteer@gmail.com

Rhythm Station

FM YAMAGATA

リズム ステーション
ときめく音楽・つながるRADIO

株式会社エフエム山形
〒990-9543 山形市松山三丁目14番6号 TEL: 023-625-0804 HP: www.rfm.co.jp

新聞折込広告はお任せください

山形県折込広告四社会

山新販売株式会社山新折込センター
〒994-0069 天童市清池東2丁目7-20
TEL 023-655-5255 FAX 023-655-6789
http://www.yamashinhanbai.jp/

株式会社 庄内折込センター
〒998-0032 酒田市相生町2丁目2-9
TEL 0234-43-8395 FAX 0234-43-8396
shonai@wine.ocn.ne.jp

株式会社 朝日オリコミ山形
〒990-2402 山形市小立一丁目11-11
TEL 023-642-3448 FAX 023-642-3414
http://www.aoy.co.jp/

株式会社 山形 IS
〒990-2473 山形市松栄一丁目4-5
本社/山形市松栄一丁目4-5 TEL 023-645-3273
酒田支所/酒田市大宮町一丁目3-3 TEL 0234-23-5696
http://www.yamagata-is.jp